

他政令指定都市の環境基本計画の概要(過去5年以内に計画を策定した都市を抜粋)

参考資料4
(第2回「杜の都環境プラン」改定検討部会 資料)

自治体	計画期間	目指すべき環境都市像	施策体系	目標・指標	重点的な取り組み等
札幌市	2018～2030	次世代の子どもたちが笑顔で暮らせる持続可能な都市 『環境首都・SAPP_RO』 ◆豊かな暮らしの文化が根付くことによる「環境首都」への誇りの醸成 ◆地域資源・エネルギーの活用による道内の経済循環や産業振興の推進 ◆国内外への魅力の発信による札幌のブランド力の強化	①健康で安全な環境の中で生活できる都市の実現 ②積雪寒冷地に適した低炭素社会の実現 ③資源を持続可能に活用する循環型社会の実現 ④都市と自然が調和した自然共生社会の実現 ⑤環境施策の横断的・総合的な取組の推進	■分野ごとに7項目の管理指標を設定 (管理指標) 環境基準達成率/温室効果ガス排出量削減率/電力消費量のうち再生可能エネルギー消費量の割合/ごみの量/生物多様性に対する市民の理解/様々な主体による連携の普及/市民の「持続可能な都市」の理解	無
横浜市	2018～2025	持続可能な都市 横浜へ ◆あらゆる環境技術の導入やライフスタイルの変革などにより、温室効果ガスの排出が大きく削減している低炭素なまち ◆郊外部だけでなく、都市臨海部においても身近に水とみどり豊かな自然環境があり、生物多様性の恵みを受けられるまち	【総合的な視点による基本施策】 ①環境と人・地域社会 ②環境と経済 ③環境とまちづくり 【環境側面からの基本施策】 ①地球温暖化 ②生物多様性 ③水とみどり ④都市農業 ⑤資源循環 ⑥生活環境 ⑦環境教育・学習	■分野ごとに23項目の定量・定性指標を設定 (指標) 温室効果ガス排出量/エネルギー消費量/生きものの生息・生育環境/身近な自然等にふれあう機会/生物多様性に配慮し行動する市民等/緑被率/緑地保全制度による樹林地/水循環機能の事業/地産地消/市内産農畜産物購入機会/農景観を良好に維持する活動/農園開設支援/ごみ総排出量/ごみ処理に伴う温室効果ガス排出量/ごみ最終処分量/産業廃棄物の適正処理指導/地域特性にあわせた市民等との連携による取組/環境基準達成率/光化学スモッグ注意報/生物指標による水質評価達成率/生活環境に関する市民満足度/生活環境の保全につながる環境行動/環境行動を実践する市民等の割合	「地球温暖化対策」と「生物多様性の保全」を重点分野として位置づけ
新潟市	2015～2022	田園と都市が織りなす、環境健康都市	①低炭素社会の創造 ②循環型社会の創造 ③生物多様性の保全 ④快適な生活環境の創造 ⑤環境教育と協働の推進	■「⑤環境教育と協働の推進」を除く分野ごとに17項目の指標を設定 (指標) 温室効果ガス排出量/バイオマスエネルギーの活用/太陽光発電システム導入量/自動車利用の削減/1世帯あたり電気使用量/家庭系ごみ量/事業系ごみ量/リサイクル率/ごみ最終処分量/ハクチョウ越冬数/特定外来生物種数/環境保全型農業実施農地の割合/空気のきれいさ/水がよりきれいなランクになった水域数/花育体験プログラム等の実施団体数/地域との連携による花育活動実施率/美しい農村景観の形成を行う農地の割合	無
静岡市	2015～2022	人々が豊かな環境を育み、環境が健やかな人を育むまち・静岡 ◆自ら判断し行動する人を育む ◆未来の世代へ繋ぐ「伝え手」を育む ◆環境が多くの「伝え手」を育む	①住みよさを実感できる生活環境をつくる ②豊かな自然環境を守り、次の世代へ繋いでいく ③総合的に地球温暖化対策に取り組む ④環境に配慮した廃棄物政策を推進する	■分野ごとに12項目の環境指標を設定 (環境指標) 事業者の公害法令順守率/文化財保護に携わる市民ボランティア数/市民1人あたりの都市公園面積/生活排水処理率/南アルプス主要地域の高山植物種数/環境ボランティア数/市民・事業者の電気使用量削減量/市内の電気消費量に対する再生可能エネルギーの構成割合/防災スマート街区の形成/適応計画の策定/1人1日あたりのごみ排出量/最終処分場埋立量	●南アルプスユネスコエコパーク推進プロジェクト 「高い山、深い谷が育む生物と文化の多様性」の継承を目指し、以下を推進 ・自然環境の保全 ・調査と教育(モニタリングの実施、環境学習の場や機会の整備等) ・地域の持続的な発展(地域振興、人材育成等) ・理念の継承と管理運営体制の構築(国内外への情報発信等) ※上記プロジェクトは、「南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画(静岡市域版)」に基づき推進
浜松市	2015～2024	豊かな自然の恵みを未来へ「ツナグ」環境共生都市 ～住み心地よき日本一、はままつの環境ブランドの確立～	【基本方針】 ①健全な生活環境が保全される都市 ②資源を有効に活用する循環型都市 ③エネルギーを無駄なく賢く利用する都市 ④多様な自然と人々のくらしが共生する都市 ⑤環境活動を実践する人を育てる都市 【総合的・横断的な施策方針】 ①市民や事業者の行動変革の促進 ②安全で快適な暮らしをスマートに実現する都市機能の充実 ③環境イノベーションと地域経済の振興	■分野ごとに、18項目の環境指標を設定 (環境指標) 環境基準達成率(9項目)/1人あたりのごみ排出量/リサイクル率/バイオマス活用率/温室効果ガス排出量削減率/電力自給率/森林認証取得面積/緑地保全面積/環境配慮行動をしている市民の割合/環境学習指導者養成講座による人材養成人数	無
京都市	2016～2025	地球環境にくらしが豊かに調和する「環境共生と低炭素のまち・京都」	①持続的な発展が可能となる低炭素のまち ②自然環境と調和した快適で安全・安心なまち ③資源・エネルギーの有効利用と環境負荷の低減を図る循環型のまち ④環境保全を総合的に推進するためのひと・しくみづくり	■分野ごとに、11項目の主観的指標と、11項目の客観的指標を設定 ※重複含む (主観的指標) 省エネや節電の取組が進んでいると感じるか/空気や河川の水がきれいに保たれていると感じるか/ごみを出さない暮らしが広がっていると感じるか/環境に配慮したライフスタイルが広がっていると感じるか など (客観的指標) 温室効果ガス排出量削減率/エネルギー消費量削減率/再生可能エネルギー導入量/環境基準達成率/京の生きもの・文化協働再生プロジェクト取組団体数/ごみの市受入量/ごみ焼却量/環境保全活動プログラム参加者数/KES認証保有件数	無

自治体	計画期間	目指すべき環境都市像	施策体系	目標・指標	重点的な取り組み等
堺市	2019 ～ 2028	豊かな未来を築く、持続可能なまち・堺	①エネルギーが効率的に活用され、低炭素型の暮らしが息づくまち ②資源が有効利用され、環境負荷の少ない循環型のまち ③森・里・川・海のつながりが保たれ、人と自然が調和するまち ④健康と安全が守られ、地域の歴史・文化・景観が活かされるまち	■分野ごとに14項目の定性的な環境目標と7項目の評価指標を設定 (環境目標) 環境保全と経済成長の両立/生態系ネットワークに配慮したまちづくりの推進 など (評価指標) CO ₂ 排出量/一般廃棄物総排出量/清掃工場搬入量/一般廃棄物最終処分量/生物多様性の認知度/いきもの発見報告件数/環境基準達成度	無
岡山市	2017 ～ 2025	豊かな自然と調和した持続可能なまち おかやま	①市民協働による環境づくりと快適な都市環境が実現しているまち ②豊かな自然環境の保全と共生が実現しているまち ③賢い選択による低炭素化と地球にやさしい活動が実現しているまち ④安全な生活環境と循環型社会が実現しているまち	■分野ごとに、73項目の定量目標を設定 ■リーディングプロジェクトは以下の成果指標で進捗管理 ・まちなかの虫の生息地数 ・地域単位の多様な組織が連携して行うESDプロジェクト数 ・身近な生きものの里認定地区数	「まち」「人」「里山」に焦点を当てた以下の3つのリーディングプロジェクト ●エコまちなか推進リーディングプロジェクト(水と緑と太陽のまち 歩いて楽しいエコ通り) ●自然・環境・文化交流推進リーディングプロジェクト(自然、文化、人をつなぐ おかやまエコ交流) ●共生の里づくり推進リーディングプロジェクト(緑と食、資源の里山 ぐるっと岡山)
神戸市	2016 ～ 2025	自然と太陽のめぐみを未来につなぐまち・神戸	①二酸化炭素の排出が少ないくらしと社会を目指す ②資源を有効利用し、ごみができるだけ発生しないくらしと社会を目指す ③生物が多様で、自然のめぐみが豊かなくらしと社会を目指す ④安全・安心で快適な生活環境のあるくらしと社会を目指す	■分野ごとに、6項目の定量目標と22項目の定性目標を設定 (定量目標) 最終エネルギー消費量/再生可能エネルギー等の導入割合/1人あたり家庭系ごみ排出量/事業系ごみ排出総量/生きもの種数/環境基準達成率	59の基本施策のうち、以下の7つを重点施策として位置づけ ●「エネルギーを賢く作り、賢く使う」環境モデル都市アクションプラン推進 ●都市の特徴を活かした木質バイオマスの活用 ●リデュース・リユースの推進 ●ごみ処理体制の効率化 ●外来種からの水辺の在来種の保護 ●適切に管理されてきた二次的な自然環境の維持 ●光化学オキシダント、PM2.5対策
広島市	2016 ～ 2020	将来にわたって、豊かな水と緑に恵まれ、かつ、快適な都市生活を享受することができるまち	①豊かな自然環境の保全～自然との共生～ ②自然と調和した快適な都市環境の創造～都市の持続可能な発展～ ③健全で快適な生活環境の保全～循環型社会の形成～ ④地球環境の保全への貢献～都市の低炭素化の促進～	■分野ごとに、50項目の指標を設定 (指標) 漏水率/雨水幹線整備率/森林面積/間伐面積/林業従事者数/森林ボランティア活動者数/経営耕地面積/農業従事者数/耕作放棄地面積/新規就農者等の育成人数/絶滅危惧種数/環境指標種/かき養殖生産量/野生動物による農作物被害額/自然とのふれあい施設等利用者数/自然とのふれあい事業参加者数/水辺コンサート観客数等/河岸緑地整備延長/市街化区域内緑被率/公園緑地面積/建築物等景観協議・届出累計件数/クリーンボランティア参加者数/不法投棄件数/公共交通機関利用者数/次世代自動車登録台数割合/防災情報メール登録件数/環境基準達成率/汚水処理人口普及率/1人1日あたりごみ排出量/産業廃棄物最終処分量/温室効果ガス排出量/エネルギー使用量/中国電力株式会社のCO ₂ 実排出係数/大気中フロン濃度/雨水の水素イオン濃度指数	無
北九州市	2017 ～ 2021	「真の豊かさ」にあふれるまちを創り、未来の世代に引き継ぐ ◆共に生き、共に創る(社会的側面) ◆環境で経済を拓く(経済的側面) ◆都市の持続可能性を高める(環境的側面)	①市民環境力の更なる発展とすべての市民に支えられた「北九州環境ブランド」の確立 ②2050年の超低炭素社会とその先にある脱炭素社会の実現 ③世界をリードする循環システムの構築 ④将来世代を考えた豊かなまちづくりと環境・経済・社会の統合的向上	■分野ごとに、14項目の政策指標を設定 (政策指標) 本市の環境政策の市民の認知度・満足度/市民の環境リテラシー/国内・海外からの環境首都・北九州市の認知度/CO ₂ 排出量/エネルギー消費量/再生可能エネルギー等導入量/アジア地域でのCO ₂ 排出削減量/市民1人あたり家庭ごみ量/リサイクル率/産業廃棄物最終処分率/環境基準達成状況/環境産業売上高/環境産業の雇用者数/都市のDID面積 ■施策ごとに、200項目に近い成果指標と個別プロジェクトを掲載	無
福岡市	2014 ～ 2024	豊かな自然と歴史に生まれ、未来へのちつなぐまち	【分野別施策】 ①快適で良好な生活環境のまちづくり ②市民がふれあい自然共生のまちづくり ③資源を活かす循環のまちづくり ④未来につなぐ低炭素のまちづくり 【分野横断型施策】 ①環境の保全・創造に向けた人づくり・地域づくり ②環境の保全・創造に向けたしくみづくり ③ふくおかから九州・アジアへ	■分野ごとに、34項目の成果指標を設定 (成果指標) PM2.5の予測精度/環境基準達成率/都心部緑被面積/市民のマナーに対する満足度/自転車放置率/全地域緑被面積/農地面積/森林面積/カブトガニの卵塊・幼生数/身近な緑の満足度/地域の公園の親しみ度/福岡市の農林水産業を守り育てていくべきだと思ふ市民の割合/給食への市内産農作物利用割合/少年自然の家利用者数/農林業ふれあい施設利用者数/海釣り公園利用者数/生物多様性の理解度/ごみ処理量/リサイクル量/不法投棄処理量/1人あたり水使用量/1世帯あたりエネルギー消費量/業務部門における延床面積1㎡あたりエネルギー消費量/再生可能エネルギー設備導入量/鉄道・バス乗車人数/公共交通の便利さへの評価/都心部への自動車流入台数/環境教育・学習人材リスト登録者数/視察・研修受入人数	無